

介護職員等処遇改善加算の職場環境要件への取り組みについて（令和8年度）

済生会松山老人保健施設にぎたつ苑

区分	職場環境要件項目	当苑の取り組み
入職促進に向けた取組	法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化	ホームページにおいて、理念・サービス目標、その実現の様々な取り組みについて明記している
	事業者の共同による採用・人事ローテーション・研修のための制度構築	施設内、法人内において、多数・多様な事業所を有しており、職員の希望に沿った異動や配置を可能な限り実施している。また新着者にはオリエンテーションを実施している。
	職業体験の受入れや地域行事への参加や主催等による職業魅力向上の取組の実施	介護士養成校との協力にて人材育成、介護職の魅力についてPRしている。また、ボランティアの受入れを推進している。
資質の向上やキャリアアップに向けた支援	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等	資格取得を促進しており、規定年数勤務で返済免除の資格取得貸付制度を整備し、勤務シフトの考慮等、職員が研修や講習を受けやすい環境を整えている。
	エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等導入	産業医、産業保健師がおり必要なら指導・助言を行う体制を整えている
両立支援・多様な働き方の推進	子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための休業制度等の充実、事業所内託児施設の整備	育児や家族の介護と仕事の両立を目指す職員のため育児介護休業規程を整備している。
	職員の事情等の状況に応じた勤務シフトや短時間正規職員制度の導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備	希望休を可能な限りシフト調整するとともに、事情による短時間勤務、非正規職員の正規職員への転換も実施している
	有給休暇が取得しやすい環境の整備	有給休暇取得に向け、定期的に周知している
	業務や福利厚生制度、メンタルヘルス等の職員相談窓口の設置等相談体制の充実	産業医、産業保健師がおり必要なら指導・助言を行う体制を整えている
	障害を有する者でも働きやすい職場環境の構築や勤務シフトの配慮	希望休を可能な限りシフト調整するとともに、事情による短時間勤務の実施
腰痛を含む心身の健康管理	介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の修得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施	介護ロボット（移乗・移動等）等の積極的な導入に努めている。また施設内においてノーリフティング勉強会を実施している。
	短時間勤務労働者等も受診可能な健康診断・ストレスチェックや、従業員のための休憩室の設置等健康管理対策の実施	定期的健康診断の実施している。感染症予防として、インフルエンザのワクチン接種にかかる費用は事業所負担としている。 また敷地内は全面禁煙である
	事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制の整備	事故対応マニュアルや緊急時対応マニュアルを整備し、定期的に委員会を開催しヒヤリハットや事故報告の共有、対応や対策について検討している。
	厚生労働省が示している「生産性向上ガイドライン」に基づき、業務改善活動の体制構築（委員会やプロジェクトチームの立ち上げ、外部の研修会の活用等）を行っている	生産性向上推進委員会を立ち上げ、定期的に委員会活動を行っている
	現場の見える化を実施している	各種の委員会を立ち上げ、各委員会において、現場の課題の分析を行っており、議事録を通じて職員に周知を行っている。また、改善のための活動も行っている。

生産性向上のための業務改善の取組	タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減	タブレット端末も配置し、介護ソフト活用による情報共有、記録の電子化を図るとともに、見守りセンサーや介護ロボット等も積極的に推進している
	5S活動（業務管理の手法の1つ。整理・整頓・清掃・清潔・躰の頭文字をとったもの）等の実践による職場環境の整備	5S活動の実践により、事故防止、コスト管理、業務効率化を図っている。また、業者も含めた清掃の徹底、感染対策委員会による感染予防（整理・整頓）の確認をしている。
	業務手順書の作成や、記録・報告様式の工夫等による情報共有や作業負担の軽減	各業務マニュアルを整備し、情報共有、作業負担の軽減を図るとともに共有ファイルの活用をしている
	各種委員会の共同設置、各種指針・計画の共同策定、物品の共同購入等の事務処理部門の集約、共同で行うICTインフラの整備、人事管理システムや福利厚生システム等の共通化等、協働化を通じた職場環境の改善に向けた取り組みの実施	複数のサービス代表による合同の委員会の設置、事務部門による物品注文・管理・人事システムによる一元管理をおこなっている
やりがい・働きがいの醸成	ミーティング等による職場内コミュニケーションの円滑化による個々の介護職員の気づきを踏まえた勤務環境やケア内容の改善	日々の申し送りやカンファレンスの実施、またLINEWORKSを活用した多職種間での情報共有を実施している。
	地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童・生徒や住民との交流の実施	当施設内で設置している、地域連携委員会において、各種イベントの定期的な実施により、地域住民や児童、生徒等との交流を推進している。
	利用者本位のケア方針など介護保険や法人の理念等を定期的に学ぶ機会の提供	法人内研修の実施や各事業所・部署内での勉強会等実施している。
	ケアの好事例や、利用者やその家族からの謝意等の情報を共有する機会の提供	各種委員会等を通し、情報の共有化を図っている。また、定期的に利用者やその家族へのアンケートを行っている。